

# 有志指導者の皆さんを紹介しします

有志指導者の皆さんを、指導分野ごとに下表に掲載しました。指導者は、あなたの身近な人ばかり。生涯学習をお手伝いしてくれます。有志指導者派遣制度を利用して、楽しい仲間づくりをしてみませんか。

## 平成14年度有志指導者名簿

分野	指導内容	氏名	住所	分野	指導内容	氏名	住所
趣味	袋物制作・洋服制作	袖山ヨイ	桜町	スポーツ・体育・レクリエーション	ソフトテニス	阿部倫也	湯島
	粘土工芸(パンフラワー)	遠藤みちる	鷲巻桜町		テニス	米野克律	水道町
	トールペイント	桑山千秋	犬塚新田		卓球	梅津喜広	高校前通
	茶道(江戸千家)	長井万里子	七軒		バドミントン	児玉美知子	魚加
	茶道(石州流)	伊藤宗翠	養口		野球の審判	大橋純一	加茂市
	油絵	金子陽子	古町		少年野球	大塚一夫	東町
	絵画・油絵、水彩画等	伊藤菜一	鯉湯		剣道形	樋口克秀	高井野
	水墨画・水彩画の基本	桑原春江	日の出町		空手道	黒部里海	七軒
	写真(デジタルカメラは不可)	中野作永	犬塚新田		ゲーム・レクリエーション指導	佐藤松一	上道湯
	カラオケ指導(演歌全般)	安沢宏	朝巻			小林勝男	中央通
	歌唱指導	内山則男	戸石新田			関根芳昭	清水
	着付け	遠藤勉	真木新田			高橋直広	水道町
		大野トキ子	上中村			星行男	次郎右門野
	趣味	生け花(濃生派)・自由花等	鳴海ナヨ		中笠巻	松橋美保子	七軒
		生け花(草月流)	栗山祥子		能登	オリエンテーリング等	中村和雄
生け花(小原流)・盛り花等		桑原春柯	日の出町	陸上競技	長井征治	南新町	
生け花(小原流)・フラワーデザイン		知野信一郎	上新田	アームレスリング	吉田金豊	巻浦	
生け花(池坊)		古沢春江	能登	薫製作り・野外料理	豊田大	上浦	
パッチワーク		渡辺了子	日の出町	薫製作り(主に豚肉)	中村和雄	道湯	
押し花(教材を使って)		本田享子	鷲ノ木新田	手打ちそば・うどん	本間次郎	上笠巻	
押し花(自然の草花などを使って)		加茂ちか子	桜町	フランス料理・料理の基本	松本秀雄	大通南	
木目込人形・日本人形・押し絵		鈴木ミサホ	葵町	ケーキ作り	近藤勝	下山崎	
木目込人形		小林すみ	保坂	パン作り	五十嵐早苗	高校前通	
和紙工芸(箱作り)・ちぎり絵		中山義裕	小蔵子	家庭園芸で収穫した料理づくり等	湯田誠	鯉湯	
仕事		手編み	相良一成	美咲町	洋裁(基礎から応用)	石川ヒアヨ	大通南
		手編み(かぎ針編み・棒針編み)	笹川ウメノ	能登	老人の介護		
		実用毛筆	高橋順子	白井	俳句	五十嵐信雄	清水
		かな書道、実用の書	中川アイ	根岸	川柳	金田イト	平成町
	書道(主に漢字)	田原宏明	大通南	インターネット全般	今井七郎	皇月町	
	シルクフラワーデザインアレンジメント	成田沙夕	魚町	パソコン全般	和泉徹	桜町	
	詩吟・尺八等	藤村平治郎	桜町	パソコンの初歩	古川正利	大通南	
	大正琴	星野久美子	下木山	パソコン(ワード、エクセル等)	工藤正美	飯島新田	
	ポピュラーピアノ(教材を使用)	田中茂	中央通	パソコン、エクセル	奥田博喜	新津市	
	民謡・舞踊	高橋ミチ子	大通	植物観察	井部和夫	砂押	
	新舞踊・民謡踊り	丸山美智子	砂原甲	簿記全般	中村慶一	小須戸町	
	詩吟初歩の指導	間島喜代子	新町	家庭教育のあり方	今井八郎	五六の町	
	業	陶芸全般	松沢君枝	戸石新田	生涯学習全般「良寛と有願」	大滝陸夫	鷲巻桜町
			鈴木旭風	東笠巻新田	文芸・日本語・歴史等	山田栄一	新町
			田島ミナ子	養口	年間問題	丸山悟	日の出町
		時田良子	皇月町	天体観望	小島勇士夫	旭町	
		松沢レイ	五六の町	手話	小千田節男	中央通	
芸術	朗読	広川浅子	古川宮前町	日本語・日本文化・習慣など	渋谷悦夫	魚町	
		山田栄一	新町	和風・洋風作り	真保美奈子	庄瀬	
		中野克行	古川	交通問題	田村和雄	桜町	
	関根正八	下茨		松井一雄	大通南		

### ▶有志指導者派遣制度の利用方法

- 1 「何かを学びたいな」と思ったら、同じ学習を希望する仲間を原則として5人以上見つけてください。
- 2 仲間が集まったら、生涯学習課へ連絡ください。指導者を紹介します。
- 3 日時や場所などを講師と相談して決めてください。講師料はグループ負担で1回(2時間程度)3,000円です。

■問い合わせ・申込先 生涯学習課(白根学習館内) ☎372・5533



**A** 区の数については、千葉市は六区、仙台市は五区です。十二政令都市での平均が十一区です。人口規模では、一番大きい区が二十九万人、二十万人以上が二十九区、十五万人、二十万人が三十六区、十万人、十五万人が三十七区、平均で十五万三千人位です。五万人、十万人

**Q** 仙台市と千葉市の区はいくつか、また区の人口規模は、どれくらいか聞かせてほしい。

**A** また協議の中では、地域審議会の設置についても議論されます。この制度は地域のチェック機能として、必要なものと認識し、白根市は設置の必要性を主張していきたいと考えています。

**Q** 地方分権は、時代の流れとして当然なことと思うが、懸念される事項として、合併により中央集権化にならないか心配している。

**A** 大きくなることで、心配な点が出てくることは当然だと思います。今までは区などの拠点に、権限も財源もあまり与えられませんでした。先進地の事例として区役所(支所)であっても、この財源と権限を与えていく

## みんなで考える市町村合併 市町村合併説明会

**A** まさに合併協議の背景が、そこにあるように思います。合併が目的ではないというところは、今までの説明会でも申し上げています。地域づくり・人づくりを進め、新しいまちをつくるのが大切だと考えています。

**Q** 一番不安なのは率直に言って交通体系だと思ふ。その辺を十二分に触れたい。

**A** 政令指定都市を目指した議論の素材として、新潟都市圏ビジョンが策定されており、その中で白根市は、南部軸に位置付けられています。南部軸は、白根を中心とした味方・月湯・中之口・湯東など、鉄路がないエリアです。大きな政令指定都市、力のある政令指定都市をつくるという中で、南部軸としては、快適な住環境のあるまちづくり

人も二十五区あり、一番小さい区は五人以下です。総務省は人口規模としては、あまりこだわっていないようですが、政令市全体の財源を考えると必要もあり、人口規模だけでは決められない面もあります。要は現実に行政体としてやれば良い、どの考えもあるようです。

**Q** 地域を良くするには、そこに住む人々が真剣に真正面から、取り組まなければならぬと思つていて、地域と行政が、共に協力し合える体制を作つてほしい。

**A** この前の高校学区割りについて、非常に不満があるのだが、この問題をどのように考えているか。

**A** 市町村合併が行われると、行政エリアが変わってくるので、学区割りの見直しが必要だと思います。この間、県の高専再編中・長期計画の見直しがありました。学区と市町村合併は、別問題との県の意向もありますが、その計画について、わたしの意見として「現在、合併の話も盛んになってきています。学区の区割り自体が変わっていきまますので、今までの経過ではなく、あらためて行政エリアに合った学区を、根本から考えてほしい」と申し入れをいたしました。今後状況が大きく動いてきましたら、再度その話はしていきたいと考えています。

を進めていきたいと考えています。そのために新しい交通体系が、ぜひとも必要だということを、任意合併協議の中で話していきたいと考えています。ほかにもこの地域の課題として、大外環状とか、国道の四車線の話などがあります。特に大外環状の位置付けは、政令指定都市という考えから、大きくなってきています。現在主要な国道は、すべて新潟市に入ってから出ていくルートになっています。それを環状につなぐことが、大外環状の大きな役割であり、この計画がより重要性を増してきています。この機会に、これらも積極的に整備ができるよう、頑張っていきたいと思っています。